

### 3. 子ども・子育てについて

#### (1) 理想とする子どもの人数・実際の子どもの人数【新規設問】

問18 理想とする子どもの人数は何人です(でした)か。すでに子どもがいる場合には、その子どもも含めて数字を記入してください。また、実際の子どもの人数は何人ですか。

○理想とする子どもの人数は、「3人」(42.1%)が最も多く、実際の子どもの人数は「2人」(39.2%)が最も多い。理想とする子どもの人数は、「2人」(34.0%)と「3人」が合わせて7割強を占めている。

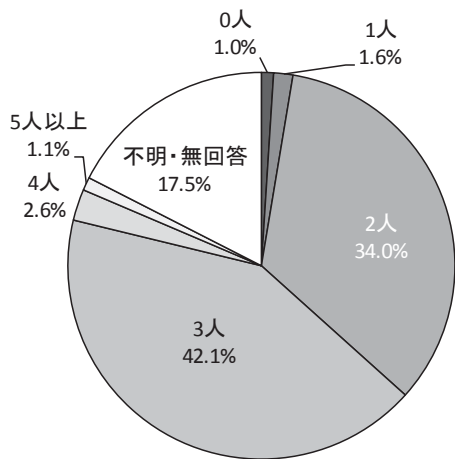


図74 理想とする子どもの人数

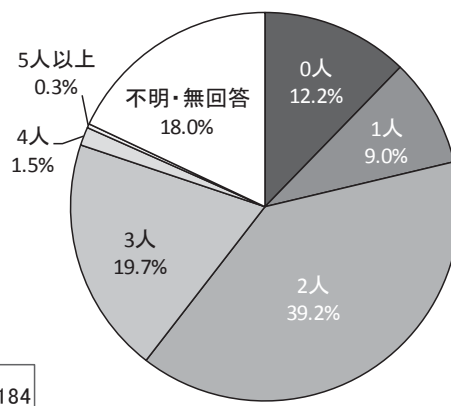


図75 実際の子どもの人数

○性別にみると、以下の通りとなっている。

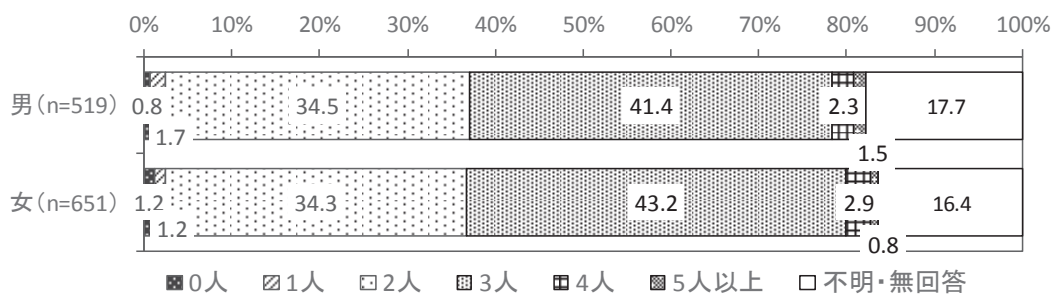


図76 理想とする子どもの人数《性別》

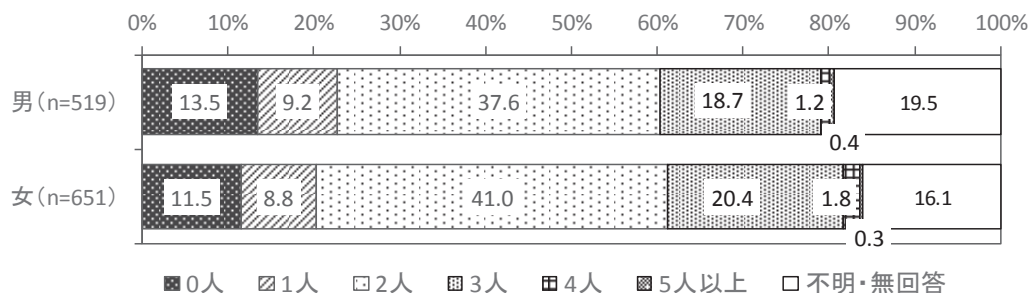


図77 実際の子どもの人数《性別》

○年代別にみると、理想の子どもの数は年代が若いほど、2人以下という回答が多い傾向がみられる。

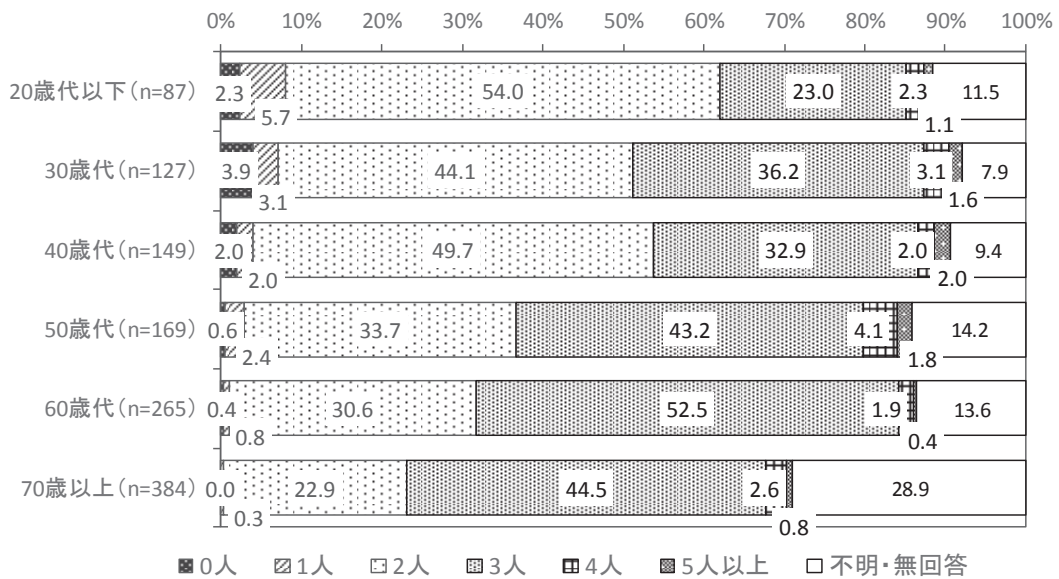


図 78 理想とする子どもの人数《年代別》

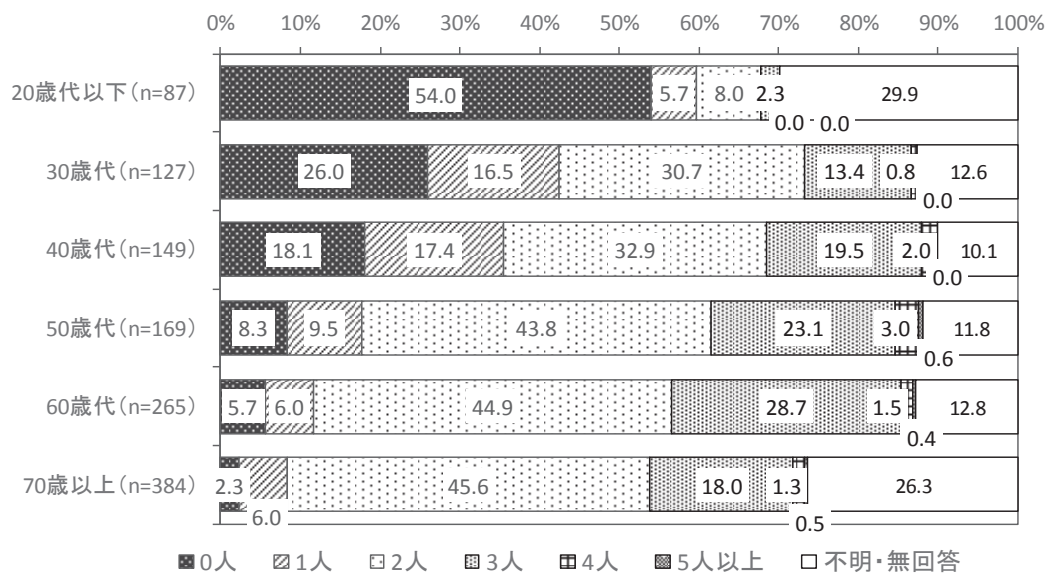


図 79 実際の子どもの人数《年代別》

○居住地域別にみると、以下の通りとなっている。

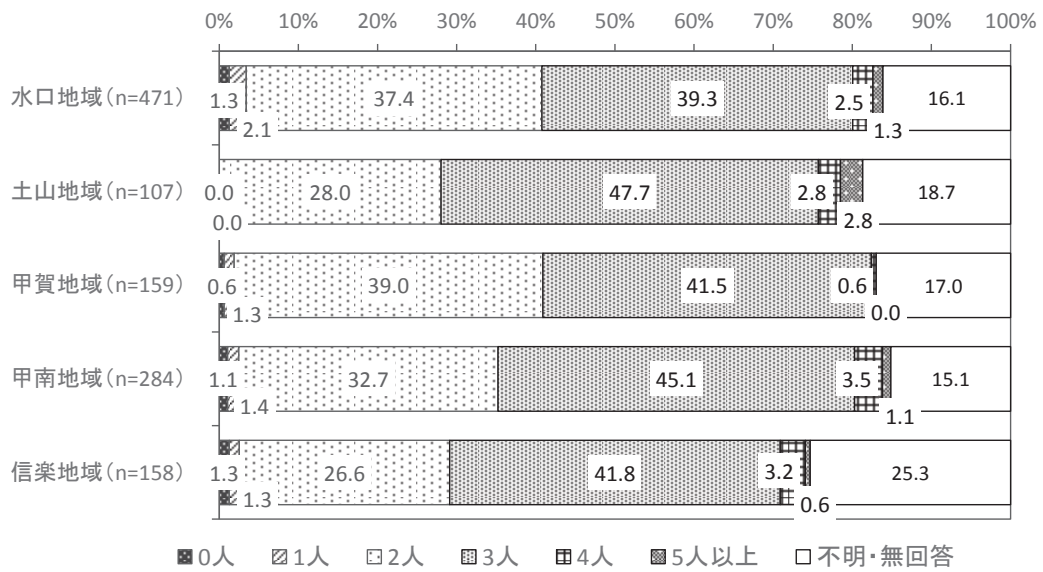


図 80 理想とする子どもの人数《居住地域別》

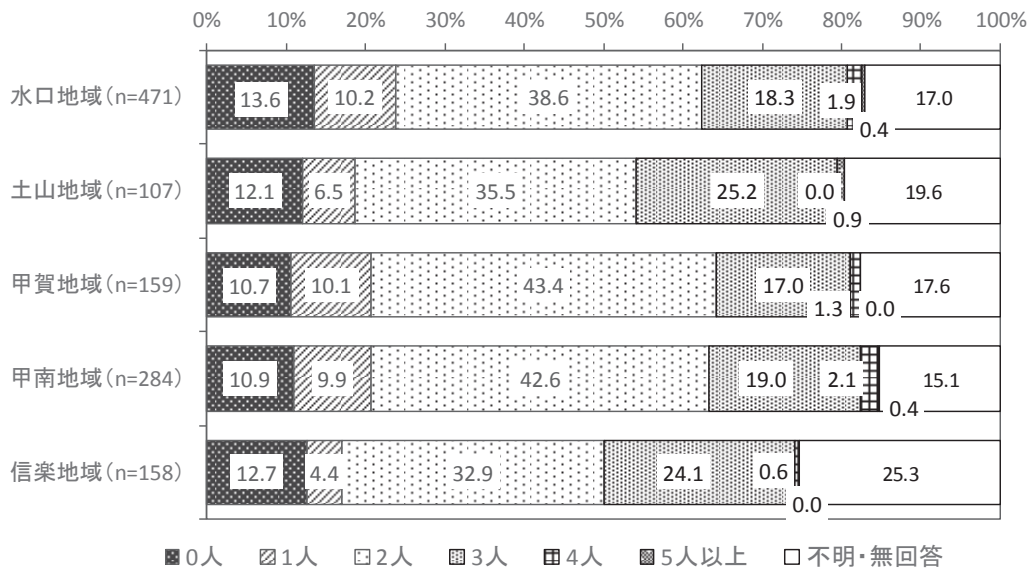


図 81 実際の子どもの人数《居住地域別》

## (2) 理想とする子どもの人数まで生み育てるために、市として取り組むべきこと【新規設問】

問19 理想とする子どもの人数まで生み育てることができるよう、甲賀市として取り組むべきことはどのようなことでしょうか。(複数選択回答)

○理想とする子どもの人数まで生み育てるために、市として取り組むべきことは、「幼稚園・保育園・認定こども園の充実」(41.9%)が最も多く、次いで「男性と女性が一緒に家事、育児に参加していくという意識啓発」が39.3%、「教育費の負担軽減」が37.0%、「子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場の整備」が34.0%と続いている。

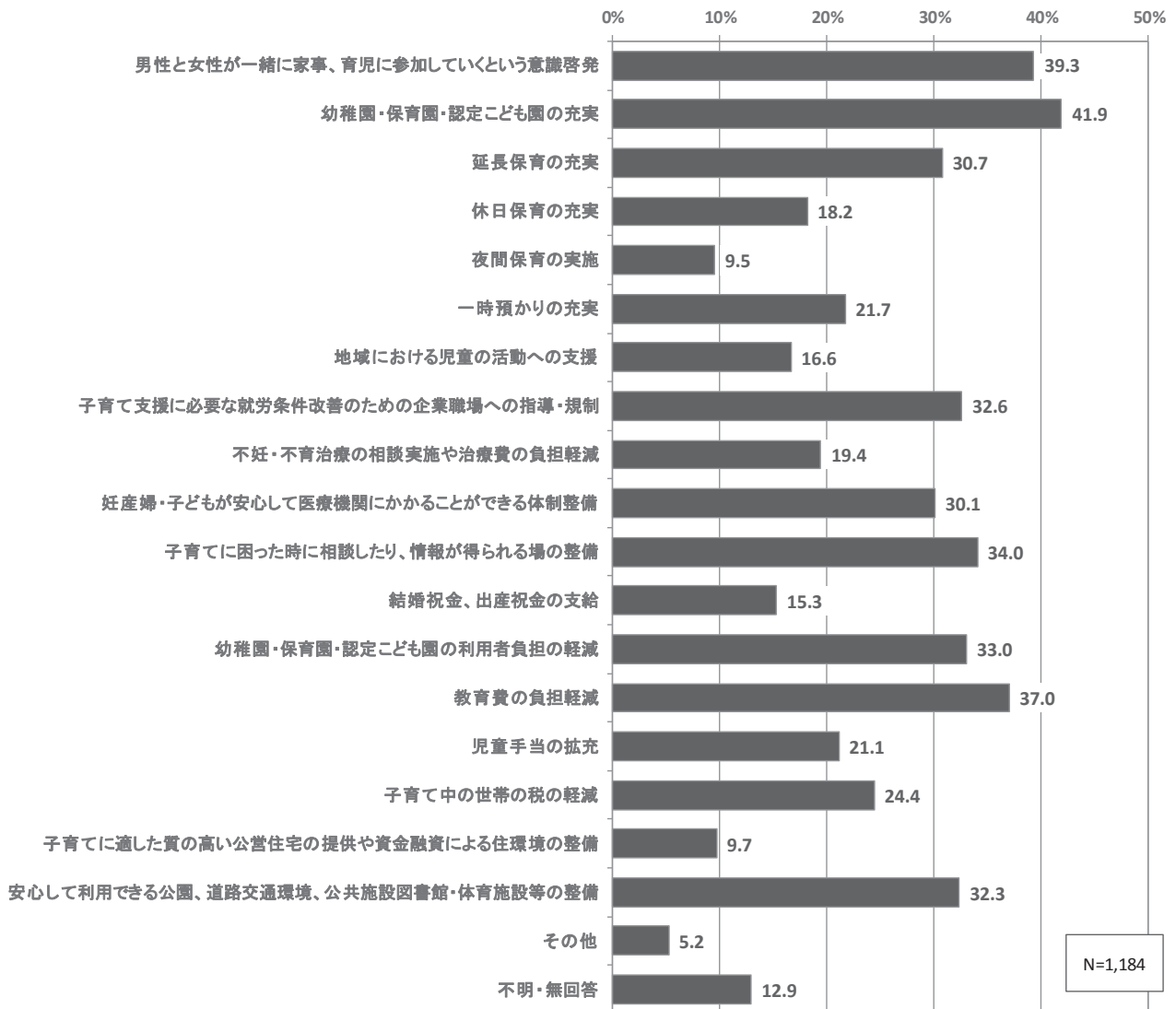


図 82 理想とする子どもの人数まで生み育てるために、市として取り組むべきこと